関西経理専門学校　2024年度　講義要項

科目名	学年	担当講師名	開講期間
計　算　実　務　Ⅰ　・　Ⅱ	1 年	多　田　正　幸	前期Ⅰ 後期Ⅱ

講義の目的および概要

計数感覚を高め企業の経営活動を計数的に把握し、これを効果的に活用するための能力を育てる。

講義のテーマ

商業活動に必要な計算を合理的・能率的に処理するための知識と技術を習得し、経営活動に役立てる能力を身につける。

月	授業展開・ライセンス取得および指導要領	検定試験の種類	講義形式 学習形態	備考
4	単利法に関する計算、利息・元利合計の計算 元金・利率・期間を求める計算		講義	
5	売買損益に関する計算、商品価額の計算、割引料に関する計算、割引日数の計算、満期日の求め方、割引料・手取金の計算		講義	
6	度量衡の計算、外国貨幣の計算、純量代価計算、買付委託・仲立人の手数料の計算		講義	
7	全経計算実務検定２級受験に対しての実践指導、前期試験		講義	
8	夏期休暇			
9	全経計算実務検定２級受験に対しての実践指導		講義	
10	複利の計算、複利終価および複利利息、複利年金の計算	全経計算実務検定 2級	講義	
11	複利年金現価の計算、年賦金の計算、積立金の計算		講義	
12	債権及び株式の計算、減価償却及び財務分析の計算		講義	
1	全経計算実務検定１級受験に対しての実践指導、後期試験	全経計算実務検定 1級	講義	
2				
3				

評定方法

出席	30 ％	定期試験	70 ％
レポート	％	その他	％

指定教科書

・公式テキスト　計算実務1・2級
・公式テキスト　計算実務3級
・計算実務１級直前模試 英光社
・計算実務２級直前模試 英光社

参考図書

学習上の留意点

新しい単元の講義を行い、演習問題を反復していくので、授業中集中して一問でも多くの問題に取り組むこと。

必要教材（使用予定機材）

学生からの質問受付E-mailアドレス（可能な場合のみ）

備　考　欄

実務家教員授業時間：教養一般72時間

授業担当者の実務経験について

大手商社勤務後，貿易会社や学習塾の経営を経験し，起業を志す若者支援を目的として多田正幸税理士事務所を設立し，代表税理士として活動する。特に，小規模な新設法人や若者の起業支援が得意分野で，多くの顧問先を有している。